

第七十四回帝國議會 院 明治三十五年法律第四十九號中 改正法律案(國勢調査ニ關スル件)

委員會會議錄(速記)第二一回

付託議案 明治三十五年法律第四十九號中改正法律案(國勢調査ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付) 恩給法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十四年三月四日(土曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋 泰雄君

理事西田 郁平君 理事中野 治介君

齋藤 直橋君 丸山辨三郎君

塚本 重藏君

同日二日恩給法中改正法律案(政府提出)ノ

審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

內閣恩給局長 平木 弘君

內閣統計局長 川島 孝彦君

法制局參事官 樋貝 詮三君

陸軍主計大佐 大塚 彪雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

明治三十五年法律第四十九號中改正法律

案(國勢調査ニ關スル件)(政府提出、貴族

院送付)

恩給法中改正法律案(政府提出)

○高橋委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマ

ス、先ヅ明治三十五年法律第四十九號中改

正法律案及ビ恩給法中改正法律案、此ノ
二案ニ付キマシテ政府ノ御説明ヲ願ヒタイ
ト思ヒマス

○總員政府委員 先ヅ恩給法中改正法律案

ニ付キマシテ御説明申上ゲタイト存ジマス、
過日本會議ニ於キマシテ此ノ改正法律案ニ
付キマシテハ大體ノコトハ申上ゲタノデア
リマスルガ、茲ニ稍、詳細ニ互リマシテ御説
明申上ゲタイト存ジテ居リマス、今回ノ改
正要點ハ二點アルノデアリマス、第一ハ恩
給法ノ第三十二條中ノ改正デアリマス、現
行ノ恩給法第三十二條ニ依リマスト云フ

ト、戰地ニ在ツテ職務ニ服シタ者ハ從軍期

間ノ一月ニ付テ三月ノ加算ヲ爲ス、合計四

箇月ノ計算ニナル譯デアリマス、又戰地外

ニ在リマシテ職務ニ服シマシタトキハ、從

軍期間ノ一月ニ付テ一月半ヲ加算シ、結局

二箇月半ニナル譯デアリマス、サウ云フコ

トニナツテ居ルノデアリマシタガ從來ハ此ノ

兩者ノ區別ダケデハ別ニ支障ナク運用シ

テ參ツトデアリマス、所ガ近年航空機ノ

異常ヲ發達ニ伴ヒマシテ、今回ノ支那事變

ニ於キマシテ御承知ノ如ク戰地外ノ航空基

地カラ致シマシテ屢、所謂渡洋爆撃ヲ行フ其
ノ結果赫々タル戰果ヲ收メラレタト云フコ
トハ御承知ノ通りデゴザイマス、之ニ對シ
マシテ現行恩給法ノ只今申上ゲマシテ三十

二條ノ規定ヲ適用致シマスト云フト、航空

機ニ乘ツテ戰地ノ方ニ參リマシタ人々ハ、同

條ノ第一項第一號ノ方ノ規定ヲ適用ヲ受ク

ル結果ト致シマシテ、即チ戰地ヘ乗込シテ

參リマスカラ、其ノ結果ト致シマシテ職務

ノ服務期間ノ一月ガ三月ノ加算ガ附セラレ

ル、現實ニ一月ソチラノ方ニ爆撃ニデモ參

リマストソレニ對シテ三月ノ加算ヲ附セラ

レテ、都合四箇月勤務シタト云フ計算ニナ

ルノデアリマスガ、同じク航空隊ニ屬シテ

居ル人々デモ、アトニ殘ツテ地上ノ勤務ニ

服シタ者ニハ、第一號ノ適用ハナイノデア

リマシテ、同じ項ノ第二號ノ方ガ適用サレ

ル結果、一月ニ對シテ一月半ノ加算シカナ

イト云フコトニナルノデアリマス、併シナ

ガラ御承知ノヤウニ、航空基地ハ必然的ニ

敵ノ攻撃目標ニモナリマシテ、其ノ危險性

モ非常ニ多ク伏在シテ居ルト云フ事情ニモ

アリマスルシ、又航空機ノ戰鬪其ノモノモ

之ヲ整備シ補助スル所ノ者、即チ地上勤務
者ガ乘員ト渾然一體ヲ成シテ其ノ準備ヲス
ルト云フコトニ依ツテ初メテ完全ナ戰鬪力

ヲ發揮スルコトガ出來ルト云フ事情ニアリ

マスノデ、換言致シマスルナラバ、乘員ト

地上勤務者トハ不可分ノ一團ヲ成スモノデ

アリマシテ、而シテ地上勤務者ノ勞苦身體

能力ノ損耗ト云フ度合ガ、戰地ニ行ツテ勤

務ニ服シマスル者ト比較致シマシテモ事實

上餘リ距リガナイ狀態ニアルノデアリマス、

隨ヒマシテ、是等地上勤務者ニ對シマシテ

ハ、單ニ戰地外ノ勤務者ガカヲト云フダケ

ノ現行法ノ區別ニ從ヒマシテ其ノ普通加算

ヲ爲スニ止マルノハ決シテ適當デハアリマ

セス、茲ニ於キマシテ、戰地ニ在ツテ職務

ニ服スル者ト同様ニ一月ニ付テ三月ノ加算

ヲ附ケタイト云フノデアリマス、是ガ本文

ノ方ノ改正ノ理由デアリマス、而シテ各航

空基地加算ヲ創設スルトシマシテモ、具體

的ニドノ航空基地ニ付テ加算ヲスルカ、又

其ノ加算ヲ爲ス所ノ期間ハドウスルカト云

フヤウナ問題ニ入ツテ參ルノデアリマスル

ガ、是ハ各場合ニ依ツテ異ナルノデアリマ

ス、是等ニ付キマシテハ、其ノ時ニ應ジ各、勅裁ヲ以テ此ノ點ヲ決メテ參リタイト云フノデアリマス、此ノ理由デ第三十二條ノ第三項ヲ改正致シタイト云フ譯デアリマス、尙ホ此ノ改正ハ今回ノ事變ガ始ツタ最初ニ遡リマシテ適用スルコトガ公平デアリ必要デアリマスノデ、今度ノ改正案ノ附則ニ於キマシテ特ニ適用ノ始期ヲ定メマシテ、昭和十二年七月七日ト云フコトニ致シマシテ次第デアリマス

改正ノ第二點ハ恩給法第五十九條ノ改正デアリマス、恩給法第五十九條ト申シマスノハ、是ハ昭和八年ノ恩給法改正法律、即チ同年ノ法律五十號ヲ以テマシテ改正セラレタ所デアリマスガ、其ノ改正ニ依リマシテ、ソレマデ納金ヲシテ居リマセナカツタ所ノ下士官以上ノ軍人ガ、俸給ノ百分ノ一ニ相當スル金額ヲ毎月國庫ニ納付スルト云フコトニ相成ツタノデアリマス、又同時ニ他ノ公務員ニ於キマシテモ、從來ヤツテ居リマシタ納金ヲ倍加スルト云フコトニナリマシタヤウナ譯デアリマシテ、是等ノ納金ハ只今恩給金額分擔及國庫納金收入等取扱規則、大分長イ名前デアリマスガ、サウ云フ規則ガ出テ居リマシテ、之ニ準據シテ俸給ノ支拂ヲ爲ス際ニ其ノ俸給カラ差引イテ

渡スト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、所ガ今回ノ事變ニ於キマシテハ、御承知ノヤウニ、其ノ事變ノ區域ト云フモノハ、非常ニ廣漠タル地域ニ互ツテ居リマシテ、部隊ハ作戰行動上一定地ニ固定スル譯ニモ參リマセヌシ、又各部隊ノ間ニ相互ノ通信トカ、或ハ交通ノ連絡モ屢、不可能ニ陥ル場合ガアリマスル爲ニ、納金ノ控除自體既ニ非常ニ困難ヲ感ジマスルシ、又俸給支給ナドニ當リマスル所ノ部隊ガ總テ是等ノ事務ニ慣レタ人バカリヲ以テ充テルト云フ譯ニモ參リマセヌシ、更ニ其ノ控除ヲ致シマシタ金ヲ納入スルト云フヤウナ事務モ、只今申上ゲマシタヤウナ事情デ簡單デナイノデアリマス、ソコデ平常會計事務ニ不慣デアル所ノ軍人、殊ニ豫後備ナドカラ召集セラレマシタ人々ニ依ツテ此ノ納金事務ガ取扱ハレネバナラナイト云フヤウナ事情モアリマシタリ致シマシテ、現在ニ於キマシテモ此ノ納金ト云フコトハ非常ニ困難デ、俸給自體ノ支拂事務ニモ支障ヲ生ジテ居ルト云フヤウナ状態デアリマスノデ、此ノ上ニ此ノ納金ノ控除マデサセルト云フコトハ非常ニ

戰時ニ居ツテ職務ニ服スル公務員ニハ此ヲ納金ヲ免除スルト云フ方法ニ出ルコトガ必要デアルト云フコトヲ痛感致シテ次第デアリマス、是ハ結果ニ於キマシテモ出征者ニ對スル免除トナルコトデアリマシテ、不當デモナイト思ハレルノデアリマス、併シナガラ之ヲ無條件ニ免除致スト云フコトニナリマスト不當ノ收入減ヲ來スト云フヤウナ場合ガナイトモ限リマセヌノデ、他ノ公務員トノ權衡ヲモ考ヘ、國費多端ナ現在ノ事情ニモ鑑ミマシテ、ソレ等不公平ノナイヤウニ一定ノ條件ノアル場合ニ限ツテ免除スルコトト致シ、其ノ詳細ハ勅令ヲ以テ決メタイト考フル次第デアリマス、而シテ此ノ改正規定ノ施行期日ヲ附則ニ於キマシテ本年五月一日ト云フコトニ致シマシタ、是ハ御承知ノ如ク今日ノ戰地ガ非常ニ廣大ナ地域ニ互リマシテ、中ニハ免除ノ趣旨ガ全般ニ行互リマス爲ニハドウシテモ多少ノソコニ餘裕ヲ置カナケレバナラナイト云フコトカラ致シマシテ、若干ノ周知期間ヲ置クト云フ意味ニ於キマシテ、本年五月一日施行スルコトニ致シタ次第デアリマス、以上ニ依リマシテ今回ノ恩給法中改正案ニ付キマシテ大體ノ説明ヲ終リマシタヤウナ次第デアリマス、尙ホ之ニ關聯スル細カイ諸種ノ點

ニ付キマシテハ御尋ニ應ジマシテはカラ後各關係局ニ於キマシテ申上ゲルコトニ致シタイト存ジテ居リマス

次ニ明治三十五年法律第四十九號中改正法律案ニ付テノ説明ヲ申上ゲタイト存ジマス、此ノ法律第四十九號ハ國勢調査ニ關スル法律デアリマス、此ノ法律ノ改正案ノ趣旨ニ付キマシテハ、是亦曩ニ本會議ニ於キマシテ大體申上ゲタノデアリマス、尙ホ少シク詳細ニ内容ニ入リマシテ御説明申上ゲタイト存ズル次第デアリマス、楮テ現下ノ情勢ニ鑑ミマシテ物資ノ國民消費ニ關スル統計ヲ急速ニ整備致ス必要ガゴザイマスノデ、御手許ニ差上ゲデアリマス所ノ調査要綱ニ依リマシテ、本年七月ヲ期シ國民消費ニ關スル調査ヲ行ヒ、國民ノ消費生活ニ要スル物資ノ數量、金額及ビ其ノ地域的分布ノ狀況竝ニ配給ノ狀況ヲ明ニ致シマシテ、國家ノ諸般ノ政策ノ基礎資料ヲ整備致スコトト致シタ次第デアリマス、而シテ之ニ要シマスル經費ト致シマシテハ昭和十四年度ニ於キマシテ八十萬圓、昭和十五年度ニ七十萬圓、合計百五十萬圓ヲ計上致シマシテ、昭和十四年度ノ豫算案中ニモ之ヲ計上致シテ居リマス、過日御審議ヲ濟マシテ戴イタヤウナ次第デアリマス

此ノ調査ハ配給機關ニ付テ配給消費セラルル所ノ物資ヲ調査致シマスト共ニ、此ノ配給機關ヲ通ジテ消費セラルル物資ニ付キマシテモ、今マデア爾諸般ノ資料並ニ標本的實地調査ニ依リマシテ之ヲ算定シ、

國民消費ノ全貌ヲ明ニシタイト云フ風ニ考ヘル次第デアリマス、此ノ國民消費ニ關スル調査ハ元來國民全般ヲ調査ノ對象ト致スモノデアリマシテ、所謂國勢ノ基本ニ關スル資料ノ調査ト存ジテ居ル次第デアリマスガ、國勢調査ニ關スル法律ニ基キ實施スルヲ最モ妥當ト認メルヤウナ次第デアリマス、然ルニ只今改正案ニ付テ御審議ヲ願ハフト云フ此ノ法律ノ規定ニ依リマス、御覽ノ通り十年毎ニ大規模ナ調査ヲ行ヒマシテ、又其ノ中間ノ五年ニ當ル年ニ簡易ノ調査ヲ行フコトニナツテ居ルデアリマス、今回計畫ノ國民消費調査ノ如キモノハ此ノ節ニ當ルノヲ待ツテ居ルコトガ出來マセヌヤウニ緊急實施ヲ必要ト致スノデアリマス、現在ノ法律ニ依リマシテハ臨時ニ中間ニ於テ其ノ調査ヲスルコトガ出來ナイヤウニナツテ居ルデアリマス、故ニ此ノ法律ヲ改正致シマシテ、定期ノ五年十年ト云フ其ノ時ノ外ニ尙ホ臨時ニ國勢調査ヲ施行シ得ル途ヲ開クト云フヤウニ致シタイト思フノデ

アリマス、必要アル時ハ時局ニ即應シタ國勢ノ基本ニ關スル資料ヲ整備シ得ルヤウニ致シテ置キタイト云フノガ此ノ案ヲ提出致シマシタ趣旨デゴザイマス

尙ホ御手許ニ差上ゲテアリマス所ノ要綱ハ一部尙ホ研究中ニ屬スル部分モアリマシテ、其ノ方法等ノ細カイコトニ付キマシテ、ハ今後內閣統計局、商工省方面其ノ他關係部局ト協議ノ結果、幾ラカノ手續上ニ於ケル變更ヲ行フヤウナコトニ願ハヌトモ限ラヌノデゴザイマスガ、大體ニ於キマシテハソコニ差上ゲマシタヤウナモノデ運ンデ行キタイト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、是モ亦色々御尋ガアリマスルナラバ、ソレニ應ジマシテ其ノ局ノ方面カラ更ニ詳シク申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス、何卒十分御審議ノ上ニ御通過願フヤウニ御願申上ゲル次第デアリマス

○高橋委員長 一寸御諮リ致シマス、只今議題トナツテ居リマス兩案ノ中、先ヅ恩給法中改正法律案ノ方カラ審議ヲ進メタイト思ヒマス、別段御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○高橋委員長 御異議ガナケレバ左様決定致シマス、是ヨリ質疑ニ入りマス、御發言ノアル方ハドウゾ御發言願ヒマス

○中野委員 恩給法ノ第三十二條、此處ニ「戰地」トゴザイマスガ、戰地ト非戰地トノ區分ノ標準如何、ソレカラ戰務ト非戰務トノ區別ニハドウ云フ所ニ標準ガ置イテゴザイマスカ、其ノ點ヲ御尋致シマス

○樺貝政府委員 戰務ト申シマスノハ平タク申セバ戰争ト戰争ノ爲ノ公務ト云フコトデアリマシテ、其ノ意味ハ必ズシモ文字ダケデハハツキリ致シマセヌノデ、三十二條ノ第三項ニナリマスガ、戰務ノ範圍ハ「勅裁ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトニ致シマシテ、ドウ云フ事項ガ戰務ト云フコトニ屬スルカト云フコトヲ各場合ニ應ジマシテ、陛下ノ御勅裁ヲ仰イデ決定スルコトニ致シテ居リマス、銃ヲ執ツテ敵ト戰フコトガ戰務デアルコトハ是ハ如何ナル方面カラ申シマシテモ疑問ノ餘地ガナイノデアリマスガ、例ヘバ後方ニアリマシテ諸種ノ軍需品ヲ整備スルト云フヤウナコトニナリマス、範圍ガハツキリ致シ兼ネルモノガアリマスノデ、ソコデ斯ウ云フ風ニ度々勅裁ヲ仰ギマシテハツキリトスルト云フコトニ致シマシテ、今マデモ皆其ノ方法ヲ具體的ニ決メルコトニ致シテ居リマス

○中野委員 戰地ト非戰地ノ區分、之ヲ御尋致シマスル私ノ考ハ、戰地外カラ飛ンデ

行クト云フヤウナ場合云々ノ御説明ガゴザイマシタガ、隨テ戰地外ト戰地トノ區分ガドウ云フ點ニ重點ヲ置カレテ居リマスカ、御説明ヲ御願致シマス

○樺貝政府委員 戰争ノ期間及ビ地域モ勅裁ヲ以テ決メルト云フコトニ、只今申上ゲマシタ第三項ノ方デ決ツテ居リマスガ、戰地ト云フノハ現實ニ戰争行爲ノ行ハレテ居ル地域ト云フ譯デアリマスガ、御承知ノヤウニ今回ノ戰争ナドニ於キマス、ズツト漢口ノ邊デ戰ハレテ居ルト思フト、又其ノ北ノ方ハ現實ニハ戰ハレテ居ラヌト云フ状態ニモアリ、又ズツト揚子江ノ南ノ方ニナリマス、全然手ノ著カナイ所ガアルト云フ風デ相當ニ所謂ムラガアリマスノデ、隨テドノ邊マデガ戰争ヲ行ハレテ居ル地域ト見ルカト云フコトモ、實際問題ニ於キマシテハ相當疑問ニナルノデアリマス、ソコデ是モ各場合ニ勅裁ヲ決メルト云フコトニ致シマシタ、抽象的ニ申セバ戰争ノ行ハレル地方ト云フコトヲ戰地ト云フ字デ當テテ居リマス、今回ノ改正ニ於キマシテ、戰地外ニ航空基地ヲ置イテ、戰地ノ方ニ飛ンデ行ツテ爆撃スルト云フコト——大體今ノ戰地ハ支那ノ領土デ、日本ノ領土、又ハ日本ノ領海トカ、或ハ公海デ日本ノ方ニ接近シタヤウ

ナ所ハ戰地トハ考ヘテ居リマセヌ、基地ノ方ハコチラニアツテ、サウシテ向フニ飛ンデ行キマスノデ、戰地ト云フコトニ見ルコトハ無理デアラウ、又國ノ領土ヲ戰地ニシテシマフト云フヤウナコトハ是ハ申サレナイ譯デアリマス、サウ云フヤウナ點カラ戰地ト見ル譯ニハ參リマセヌガ、戰地ニクツ付イタ所デ、而モ戰地ト同様ノ事情ニアリマス所ハ、同ジヤウナ加算ヲスベキデハナイカト云フノガ、今回ノ改正ノ趣旨ナノデアリマス

○中野委員 只今ノ御説明ヲ承知致シマスト、勅裁ハ後ニ出ルヤウニ考ヘラレマスガ、サウスルト戰争ノ地域、ソレカラ戰務ノ範圍ト云フモノハ結局事後ニ於テ定メル、斯様ニ心得テ宜イト考ヘラレマスガ、ドウデゴザイマセウカ

ソレカラ具體的事例デ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、例ヘバ臺灣トカ、九州トカラ策源地ト致シマシテ飛ンデ行クト云フコトヲ計畫スル、是ハ勅裁ヲ拜見致シマセヌト、ソレガ戰務ニ入ルカ入ラヌカ分ラヌト云フコトデアリマスカラ、事前ニ一寸判斷シクイヤウデアリマスガ、常識カラ考ヘマシテ、飛ンデ行ツテドウスルスウルト云フ作戰ヲ練ルノハ、戰務ニ入りハシナ

イカト思ハレルノデアリマスガ、サウ致シマストサウ云フコトヲ九州ナラ九州、臺灣ナラ臺灣、練レバ、ソレハ加算ノ中ニ入ルト云フ風ニ御考ニナツテ居リマスガ、ソレカラモウツ少シ遠イ例ヲ考ヘテ見マスト、東京デ根本作戰計畫ヲ論議セラレル、斯ウ云フ戰地ニ於ケル作戰計畫ヲ此處デ論議スル、是ハ其ノ論議スルコト自體戰務ニ入ルカ入ラヌカ、是モ勅裁ヲ拜見致シマセヌト分ラヌノデアリマスガ、常識デ考ヘテ入ルヤウニ考ヘラレル、ソレガ戰務ニ入レバ此處デサウ云フコトヲ論議サレルノモ此ノ中ニ入ルト斯ウ見テ宜ジイノデゴザイマセウカ

○總貝政府委員 今御尋ノ通り大體事後ニ決ツテ行クト云フ事情ニアリマスガ、唯近頃ノ戰争ハ御承知ノヤウニ非常ニ長引キマス、其ノ事變ガ完全ニ終了致シマシテカラ勅裁ヲ仰グコトニ致シテ居リマス、其ノ途中ニ戰死シタヤウナ人或ハ癡兵ナドニナリマシテ、軍ノ方ヲ廢メルヤウナ人々ニ適用スルコトガ出來ナイコトニナリマスカラ、途中デ尙ホ勅裁ヲ經マシテサウ云フヤウナモノヲ順次決メテ行クト云フヤウナ方法ヲ執ツテ居リマス、ズツト前ノ極ク短期ノ間ニ戰争ガ片付イテシマフト云フ時ハ、

何時モ濟ンデカラ勅裁ヲ仰イデ居リマシタガ、近頃ハサウ參リマセヌノデ途中デモ勅裁ヲ仰グ、又其ノ後ノ分ニ付キマシテハ更ニ濟ム頃ニ勅裁ヲ仰グト云フヤウナコトニ滿洲事變ナドニ於キマシテモ致シタヤウナ次第デアリマシテ、唯戰務ニシマシテモ、戰地ニシテモ、事實上下ウシテモ動カナイ、具體的ノ例ヲ擧ゲテ見マスレバ、例ヘバ上海ノ如キガ戰地デアツタト云フコトニ付キマシテハ、是ハドウシテモ動キマセヌ、又第一線デ戰ツタノハ戰務デアルト云フヤウナコトモ、是モ議論ノ餘地ガアリマセヌ、サウ云フノハ當然ニ其ノ處置ガ出テ參ルノデアリマス、只今御擧ゲニナリマシタ東京ニ居ツテ作戰ニ從事スル、是モ戰務グラウト云フコトハ、御説ノ通りデアリマス、今マデニ於キマシテモ、サウ云フノハ戰務ト云フコトニ指定サレテ居ルノデアリマス、唯ソレハ段々擴大シテ參リマス、境目ハ非常ニ漠トシテ居リマスノデ、其ノ境目ニ何カ適當ノ「ライン」ヲ引カケレバナラヌト云フコトハアリマスケレドモ、今申上ゲマシタヤウナ、作戰ヲ練ルト云フコトハ、現地ノ第一戰ニ於キマシテ戰フト云フコトト、全く不可分ナ關係ニ立ツテ居リマシテ、兩者何レヲ切離シテモ戰争ハ出來マセヌノデ、

サウ云フヤウナコトニ付キマシテハ、不眠不休ノ努力モ計畫モ致シマスガ、ヤハリ加算ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○中野委員 最後ニ斯ウ云フコトニ付テ御尋致シマスガ、戰地ニ對シマシテハ、國家國民ハ擧ツテ絶大ナ敬意ヲ捧ゲテ居ルノデアリマス、斯様ナ次第デゴザイマスノデ、軍人ノ方ト致シマスレバ、軍人ノ方ニ接スルコトソレ自體ガ精神教育ニナル、斯ウ云フオ手本ニナツテ戴キタイ、又サウ云フオ手本ニナツテ戴ク現狀デアルト考ヘルノデアリマスノデ、其ノ國民ノ軍人ニ對シテ捧ゲテ居リマス精神觀念ニ僅ナ瑕デサハ出來ルト云フコトハ、洵ニ悲シムベキコトデゴザイマス、由來誤解ヲ生ズルノガ物質、殊ニ金錢デゴザイマスガ、此ノ金錢ニ對スル取扱ガ若シ誤ルト致シマスレバ、所謂最良ノ引倒シデ、却テ軍人ニ對スル名譽ト云フモノヲ傷付ケルコトニナリハセヌカト憂ヘルノデアリマス、此ノ五十九條ニ付テノ改正ノ趣旨ハ、御説明ニ依リマスレバ、全然之ヲ免除スルノデハナイト云フノデアリマスガ、ソコノ取扱ガ非常ニ宜クナイト、何デモカシテモ軍人ニ對シテハ物質的ニ恩典ヲ與ヘルト云フコトハ、却テ僅ナコトニ依ツテ軍人ニ對スル國民ノ敬意ヲ傷付クルト云

サウ云フヤウナコトニ付キマシテハ、不眠不休ノ努力モ計畫モ致シマスガ、ヤハリ加算ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

サウ云フヤウナコトニ付キマシテハ、不眠不休ノ努力モ計畫モ致シマスガ、ヤハリ加算ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

フコトニナリハセヌカト云フコトヲ憂ヘルノデアリマス、軍人ト致シマシテモ、ソシナ僅ナコトニ付キマシテ一般ト取扱ヲ異ニスル——官吏ノ中デモ最モ精神ノ上ニ於キマシテハ標本タルベキ軍人ガ、他ノ一般官吏ニ對スル所ノ待遇ト、ソシナ僅ナ點ニ於テ異ツテ取扱ヲ受クルト云フコトハ、寧ロ軍人トシテハ恥ルト云フ方ガ、私ハ多イノデハナイカト思フデアリマス、唯戰時中ニ事務ノ取扱上不便其ノ他色々正當ナ理由ガアツテ、已ムヲ得ズト云フ根本趣旨カヲノ改正ナラ免モ角デアリマスガ、此ノ物質ノ上ニ於テ、他ノ官吏ヨリハ恩典ヲ與ヘルト云フヤウナコトハ、寧ロ軍人ヲ侮辱シタ扱ニナリハシナイカ、斯様ナ憂ヲ私ハ持ツテ居ルノデアリマスノデ、其ノ點ニ付キマシテハ、特ニ深甚ナル御考ヲ以テ御裁キヲ願ヒタイノデアリマス、其ノ點ニ對シテ先程御説明モアリマシタガ、具體的ニ御考ニナツテ居ル點ガゴザイマスナラバ、サウ云フヤウナ軍人ノ方ノ名譽ヲ毀損シナイヤウニ、國民ノ信賴ノ傷ツクト云フヤウナコトノナイヤウニ、御留意ニナツテ居ル其ノ一端ガ何ヘマスレバ仕合セダト存ジマス

○樞員政府委員 洵ニ御説ノ通りデアリマシテ、全然御同感申上ゲル次第デアリマス、今回ノ納金ノ免除ニ付テモ全ク瑣細ナ物質的ノ恩典ト申シマスカ、サウ云フモノデ軍人ノ名譽ニ對シテ却テ妨ゲヲ來スヤウナ、之ヲ害スルヤウナ結果ニナラナイヤウニト云フコトハ、當局ノ方ニ於テモ非常ニ心懸ケテ居ルヤウナ譯デアリマス、此ノ豫算ニ付テノコトハ後ニ又申上ゲル機會ガアルト思ヒマスガ、見込ト致シマシテハ數十萬圓、國全體ヲ通ジテハ僅ナモノデアリマス、是ガ一人當リニシテ見マスレバ、額ニシテハ全ク言フニ足ラナイ少額ノモノデアリマス、即チ軍人デアリ、出征シテ居ル人デアアルコト云フノデ、之ヲ物質的ニ免除シテヤルト云ツタ所デ、物質自體トシテモ問題ニナラスモノデアリマス、サウ云フヤウナ譯デ、固ヨリ此ノ免除ハサウ云フ方面カラ出發シテ居リマセヌデ、全ク之ヲ差引イテ國庫ニ收納スル方ノ手ガ足ラス、又先程モ簡單ニソレニ觸レテ置キマシタ譯デスガ、現ニ經理ノ方ナドニ付テハ、現地ニ當リマス所ノ軍人ナドハ、豫備ナドノ人ヲ召集シタ場合ガ多イノデアリマス、恩給法ヲ御覽下サイマシテモ分ル通り、非常ニ込入ツタ恩給法デアリ、納金ヲ差引クヤウナ規則ニ致シマシテモ、會計方面ノ可ナリ專門的ナ規定デ、一寸急ニ行ツタヤウナ人々

ハ分リ兼ネルノデアリマス、サウ云フ風ニ手續自體ニ於テモ非常ニ面倒デアリ、ソレカラ又現地ニ送金スルトカ、或ハ本部ノ方ノ指令ヲ受ケルナリ、或ハ打合セラスルニシテモ、其ノ間ノ交通機關ナドガ、到底内地デ想像スル程便利ナモノデアリマセヌ、又他ノ通信機關ニシテモ、作戰ノ第一目的ノ爲ニ使ヒタイノデ一杯ニナツテ居リマスノデ、サウ云フコトノ爲ニ打合セラシテ居ルト云フ風ニ、ソレヲ使フト云フ餘地ハ更ニナイ、偶ハアルコトモアリマセケレドモ、忙シイ最中ハ到底サウ云フ餘裕ハアリマセヌ、サウ云フヤウナ譯デ、而モ尙ホ是ガ法律ニ依ツテドウシテモ納金ヲ取ラナケレバナラヌトナレバ、結局俸給ノ元ノモノマデモ支拂ヲ延サナケレバナラヌト云フヤウナ——是ハ實情デスケレドモ、サウ云フ結果ニナルノデアリマス、其ノ點ガ非常ニ困ル、現實ノ事例ニ於テモ、ソレガ爲ニ俸給ハ拂ハズニ延シテ置イタト云フヤウナコトガ、ソコニモココニモ起ツテ居リマス、サウ云フヤウナ全ク國ト申シマセウカ、軍ト申シマセウカ、サウ云フ方面ノ都合ガ大部分デアリマシテ、ドウシテモ是ハ戰地ナドニ行ツテ居ツテ、コチヲノ方デ給與スルヤウナ人々ニ付テハ、少クトモ是等ノ人々

ニ付テハ免除ヲシナケレバ困ル、同様ナ關係デ不可分ノ同ジ事情ニアリマスレバ、現實ニ戰ツテ居ルノハ戰地デナクトモ、多少ソレニ食ミ出スノハ已ムヲ得ナイコトデアリマセウケレドモ、ソレニ依ツテ不當ノ利潤ヲ利シタイ、或ハ言フニ足ラヌ僅カバカリノモノデ物質的ノ優遇ヲスルト云フヤウナ態度ヲ執ラウト云フヤウナコトハ、全然ナイノデアリマシテ、サウ云フ誤解ヲ受ケルコトハ非常ニ之ヲ避ケナケレバナラヌト思ヒマスノデ、機會アル毎ニサウ云フ趣旨デナイト云フコトヲ申シテ、物質ニ對シテ軍人ノ方ノ頭ガ動イテ居ルンダト云フヤウナ觀念ヲ國民ノ假令一部ノ人カラデモ持タレルヤウナコトガアツテハイケナイ、少シデモサウ云フコトノナイヤウニ心掛ケタイト考ヘテ居リマス

○中野委員 濟ミマシタ

○齋藤委員 私マダ改正案ヲ能ク研究シテ居リマセヌガ、何レ後デ御尋スル機會ヲ與ヘテ戴キタイト思ヒマス、唯總體ノコトヲ一寸御尋シテ見タイノデアリマス、事變後恩給關係ニ餘程私ハ變動ヲ來スモノト思フノデアリマスルケレドモ、恩給法ヲ全面的ニ何カ改正サレル御考ガアリマスカドウカ、今回御提案ニナリマシタ第三十二條或

ハ第五十九條デスカ、ソレ以外ニハ改正シタイ、改正センケレバナラスト云フヤウナ箇所ハナイノデアリマスカドウカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○糧食政府委員 差當リト致シマシテハ今御審議ヲ願ツテ居リマス此ノ二點ダケヲ改正致シタイト云フ考デ居リマス、全面的ニ改正シタイト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌケレドモ、今ノ御話ノ通りニ、此ノ事變ハ各方面ニ互リマシテ相當ニ社會事情ナドニモ變動ヲ來スモノデアラウト云フコトハ想像サレマス、隨テ其ノ諸般ノ事情ヲ前提ニシテ出來テ居リマス此ノ恩給法ニ付キマシテモ、之ニ對シテ十分ノ檢討ヲ加ヘテ行カナケレバナライダラウト云フコトハ想像致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、ソレノドウ云フ所ニ現ハレガアルダラウカト云フコトニ付キマシテハ、當局ニ於キマシテハ色々ト想像ヲ致シテ、斯ウ云フコトモ現ハレテ來ルデハナカラウカ、アア云フコトモ出テ來ルデハナカラウカト云フ譯デ、色々ノ方面ニ想像ヲ繞ラシテソレニ對スル用意ヲ整ヘテ置カウト云フコトハ考ヘテ居リマス、サウ云フヤウナ淡イ意味ニ於キマシテハモツト廣イ改正ト云フコトモ考ヘネバナラストダラウト云フ風ニハ存ジテ居リマスケレドモ、

具體的ニ只今全面的ニ改正ヲシヨウト云フ積リハアリマセヌ、是ハ御承知ノヤウニ少シ改正致シマスニ付テモ、是ガ豫算トノ關係ハ大キナモノニナリマセウシ、單純ニ此ノ規定ダケノ整理ヲシテ済ムト云フヤウナモノデモ無論アリマセヌモノデスカラ、ソレ等ノ點ヲ事變ノ推移ナドト考ヘ合セマシテ、ソレト調和スルヤウ致シテ行カナケレバナラスト云フヤウナ事情モアリマス、只今申上ダタヤウナ程度ノ所シカ進ミ得ナイ事情デアリマス

○齋藤委員 恩給法ノ改正ニ付キマシテハ多少私考ヘル所ガアリマスケレドモ、ソレハ後デ御尋致シマス、此ノ際資料ヲ頂戴致シタイトデアリマサガ、極ク簡單ナコトデアリマスカラ、只今御伺シテ置キマス、恩給ノ本年度ノ豫算關係ガドウナツテ居リマスカ、或ハ陸海軍其ノ他ノ一般官吏ヲ別ケテ其ノ數字ヲ一ツ御示シテ願ヒタイ

○糧食政府委員 只今ノ豫算デアリマサガ、豫算ハ總計デ逓信省所管デ要求シテ居リマシテ、其ノ細分ガ御希望ノヤウナ所マデ參ツテ居リマセヌガ、現在ノ支給狀態デ宜シウゴザイマセウカ

○齋藤委員 分ルダケデ結構デゴザイマス——モウ一ツ材料ヲ願ヒタイトデスガ、多

分恩給局ニサウ云フ御調ハアルト思フノデス、世界大戰後主ナル大國ガヤハリ恩給法ヲ改正シテ居リマス、其ノ主ナル二三ノ國ノ恩給法ヲ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○高橋委員長 申遅レマシタガ、他ニ恩給法中改正法律案ニ關スル資料ノ御要求ノアル方ハ一ツ御申出ヲ願ヒタイト思ヒマス

○塚本委員 一ツ資料ト致シマシテ受恩給者ノ年齢別ノ人員表ガ出來マスタラバ戴キタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ戰傷公病死者ノ遺族ノ扶助料ノ受給者ノ人員並ニ其ノ金額ガ御分リニナレバ御願シタイト思ヒマス

○高橋委員長 政府ニ御願ヲ致シテ置キマス、只今委員カラ要求ノアリマシタ參考資料ハ成ベク速ニ御提出アラシコトヲ望ミマス、ソレデハ恩給法中改正法律案ニ對シマスル質疑ハ次會ニ續行スルコトニ致シマシテ、本日ハ此ノ程度デ散會致シマス、次會ノ日時ハ公報ヲ以テ御知ラセ申上ゲマス
午前十一時三十分散會